令和６年度　河北町総合戦略 評価・検証結果まとめ

基本目標①　「かほく」の資源を活かした雇用をつくる

【数値目標】　新規就農者６人（R7）　実績：７人（R5）　達成率：117%
起業数　５件（R7）　実績：５件（R5）　達成率：100%

KPI①　農業産出額	56億4千万円（H30年度）	57億3千万円（R2年度）	53億9千万円（R3年度）	57億8千万円（R4年度）	59億2千万円（R7）
KPI②　年間商品販売額	206億8千万円（H28年度）	206億円8千万円（H28年度）	206億円8千万円（H28年度）	154億9千万円（R3年度）	211億円（R7）
KPI③　観光客数	705,300人（R1年度）	336,000人（R3年度）	369,600人（R4年度）	674,800人（R5年度）	775,500人（R7）

【評価・検証】

○　数値目標である新規就農者は７人（達成率117%）となり、各種支援策により一定の成果が出たと評価する。今後も農業所得の向上を目指し、各種生産体制の強化や、施設整備、農商工連携を推進し、農業産出額の増加を目指す。農業産出額増加に加え、農業の魅力のＰＲや付加価値を見出し、新規就農者の確保と農業生産者の維持に努めていく。

○　数値目標である起業数は５件（達成率100%）となり、一定の成果が出たと評価する。一方、年間商品販売額については目標比大幅減であり、原因の分析を進める必要がある。起業支援や産業支援、農商工観光の連携等、個別の取り組みについて順調に進んでいるが、関係機関と連携し周知を拡大するなど、引き続き改善を加えながら事業を進めていく。

○　アフターコロナで各種イベントが通常開催されたことなどにより、町の特性である「雛」と「紅花」にこだわったまちづくりについては一定の成果が出たと評価する。一方、効果的なPRの仕方については引き続き研究する必要があり、大きなイベントなどについては早期からPRを行い、情報を発信することが課題となる。今後は施策間連携や自治体間の広域連携も行いながら、多角的な視点から産業支援や担い手などの人材確保・育成に努めていく。

基本目標②　「かほく」へのひとの流れをつくる

【数値目標】　転入者数－転出者数　△２０人／（令和７年度）
実績：△１０１人（令和５年度）　達成率：19.8%

KPI①　関係人口数	41,162人（R1）	58,008人（R3）	55,659人（R4）	61,707人（R5）	47,000人（R7）
KPI②　県外からの移住相談件数	119件（R1）	70件（R3）	155件（R4）	142件（R5）	150件（R7）
KPI③　若者（20～39歳）人口	3,014人（R1）	2,752人（R3）	2,677人（R4）	2,578人（R5）	2,800人（R7）

【評価・検証】

○　数値目標である全体転入者数－転出者数は101人の減少（達成率19.8%）であり、昨年度の（Ｒ４：43人減）から大幅に増加となった。また、前年度と比較した若者（20～39歳）人口は99人の減少となり、令和４年度の75人減をさらに上回る想定よりも早いペースで人口減少が進んでいる状況にある。

○　かほくらしファンコミュニティの人数は前年度と比べて増加し、移住相談件数はほぼ前年並みとなった。関係人口の拡大から移住を検討する流れを作り出すことが課題であることから、アンテナショップとSNSでの拡散による相乗効果が移住につながるよう努める。

○　関係人口として河北町との関係を深めている方の中から将来的に移住を検討してもらえるよう、継続的な発信や住環境の整備と移住支援策を効果的に組み合わせた若年層の地元回帰支援に重点的に取り組んでいく。また、移住者にとって魅力ある住まいや職（就職・起業・就農）の支援の充実に向けた検討を行っていく。

○　若者の地元回帰支援について、若者（20～39歳）に到達する前の教育の中で地元の良さをを感じてもらうことも必要であることから、「伝統」だけでなく「今」を見せることで、将来に夢を抱いてもらえるよう努めていく。

基本目標③　若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる「かほく」をつくる

【数値目標】　合計特殊出生率：1.71（R7）　実績値：1.26（R4）　達成率：73.7%
出生数　120人（R7）　実績値：57人（R5）　達成率：47.5%

KPI①　婚姻数	43件（R1）	40件（R3）	22件（R4）	24件（R5）	50件（R7）
KPI②　男性育児休暇取得数	1件（R1）	6件（R3）	5件（R4）	2件（R5）	5件（R7）

【評価・検証】

○　出生数は令和５年度は前年比－10人（減少率15%）と毎年減少の一途を辿る非常に厳しい現状であり、国の出生数（過去最少72.7万人、減少率5.6%）に比べても減少率が高くなっている。

○　合計特殊出生率は1.26（達成率73.7%）、前年度から0.14ポイントの上昇となったが、合計特殊出生率が増加しても、分母となる15歳～49歳の女性の人口が増えなければ出生数の増加には繋がらないため、若者世代の移住・定住が必要である。

○　男性育児休暇取得数は２件で、件数自体はその年の対象者の数によるため増減があるが、対象となる方が育児休暇を取得しやすい環境の整備や制度の周知を継続して行う必要がある。

○　若い世代の人口増加を図るため、子育て支援や町の魅力・地域資源をＰＲすると同時に、幼少期から数年後を見越したふるさとの魅力についての教育を行い、移住・定住や地元回帰に繋げる必要がある。また、令和６年度より国の少子化対策についてさらなる拡充が予定されているため、国の施策と連携しながら町としても引き続き、希望する町民が結婚・出産・子育てができる環境づくりに取り組んでいく必要がある。

○　働き方や子育て・教育のニーズなどが多様化していることから、関係機関と連携した人口減少策・子育て支援策に取り組み、ターゲット層へ継続してPRを行う。

基本目標④　安全・安心で活力ある「かほく」をつくる

【数値目標】　住民満足度（暮らしやすさ）の向上／（令和７年度）
実績値：－　【令和元年７月町民アンケート結果　とても住みよい(16.1%)　まあまあ住みよい(31.8%)の割合を向上させる】

KPI①　自主防災組織における防災訓練実施率	68.5%（R1）	41.6%（R3）	50.6%（R4）	70.0%（R5）	80%（R7）
KPI②　交通事故発生件数（人身事故）	66件（R1）	59件（R3）	29件（R4）	37件（R5）	50件（R7）
KPI③　特定健診受診率	50.6%（R1）	51.4%（R3）	51.9%（R4）	51.8%（R5）	60%（R7）
KPI④　高齢者の居場所となる拠点の利用者数	4,185人（R1）	4,745（R3）	6,014（R4）	6,492(R5)	5,800人（R7）
KPI⑤　町営バス等利用者数	16,701人（R1）	13,230（R3）	13,390（R4）	21,388人(R5)	17,000人（R7）

【評価・検証】

○　近年、災害が激甚化・頻繁化していることを踏まえ、防災・減災への取組強化の必要性が高まっている。自主防災組織における防災訓練実施率は、令和５年度に70%に増加してきていることから、継続して地域防災の周知徹底を図り、住民の意識向上および有事の際の対応力の向上を図る。

○　２件の空き家に対して代執行を行い、空き家の適正管理への機運が高まった。一方で、全国的にも空き家は増加傾向にあるため、空き家を増やさない取り組みや、空き家の利活用など制度周知に努め、引き続き地域の安全及び安心並びに生活環境の向上を図る。

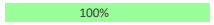
○　健康でいつまでも住み続けたくなる町に向けて、令和５年度も健康づくりや地域公共交通の利便性向上など各種取り組みを着実に実施できていると評価する。

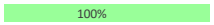
○　今後はより一層の高齢化が見込まれることから、防災・減災をはじめ、健康づくり、高齢者が孤立しないネットワークづくり等の各種取り組みについて町民ニーズに寄り添って効率的、効果的な取り組みを検討していく必要がある。

令和６年度　河北町総合戦略　数値目標・ＫＰＩの進捗状況まとめ

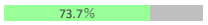
達成度一覧

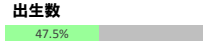
数値目標

新規就農者数


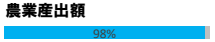
起業数


転入者数－転出者数

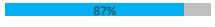
合計特殊出生率


出生数


ＫＰＩ（重要業績評価指標）

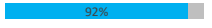
農業産出額


年間商品販売額額

観光客数


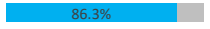
移住相談件数

関係人口数

若者（20～39歳）人口


婚姻数

育児休業休暇取得数

自主防災組織における防災訓練実施率


交通事故発生件数（人身事故）

特定健診受診率

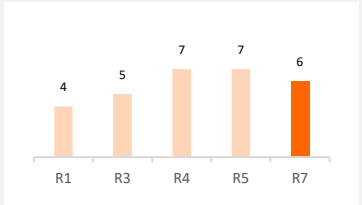
高齢者の居場所となる拠点の利用者数

町営バス等利用者数

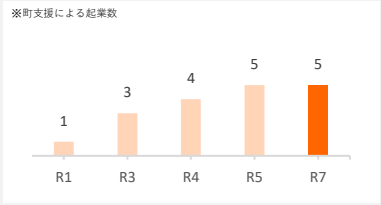
※100%超は100%と表記

基本目標①　「かほく」の資源を活かした雇用をつくる

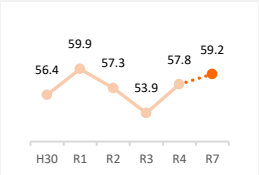
新規就農者数
令和５年度
７人/年
達成率 100%



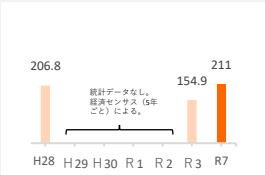
起業数（期間内の累計）
令和５年度
５件/累計
達成率 100%



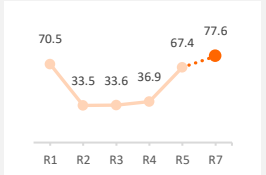
農業産出額
令和４年度 ※最新値
５７億８千万円



年間商品販売額
令和３年度 ※最新値
１５４億９千万円

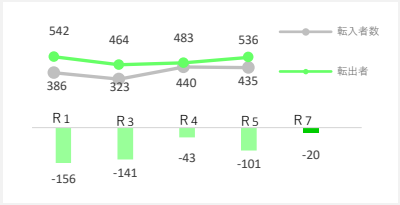


観光客数
令和５年度
６７万４，８００人

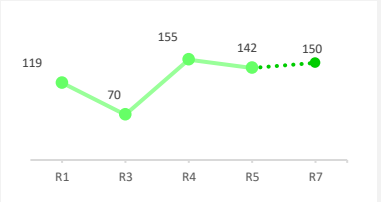


基本目標②　「かほく」へのひとの流れをつくる

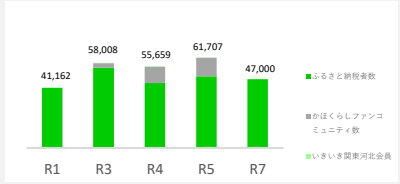
転入者数－転出者数
令和５年度
△１０１人



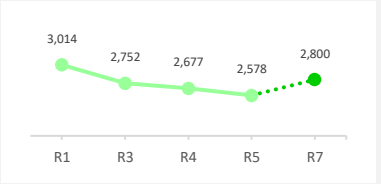
県外からの移住相談件数
令和５年度
１４２件



関係人口数
令和５年度
６万１，７０７人

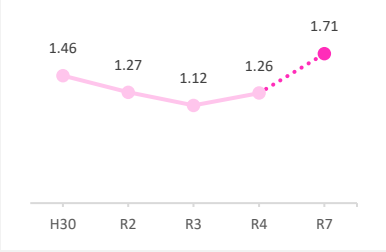


若者（20歳～39歳）人口
令和５年度
２，５７８人

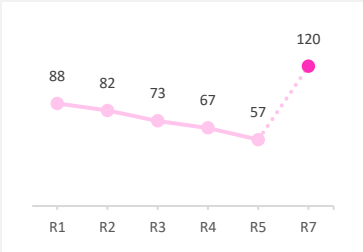


基本目標③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる「かほく」をつくる

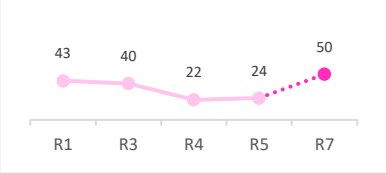
合計特殊出生率
令和４年度 ※最新値
１．２６
達成率 73.7%



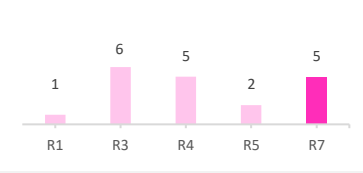
出生数
令和５年度
５７人
達成率 47.5%



婚姻数
令和５年度
２４件

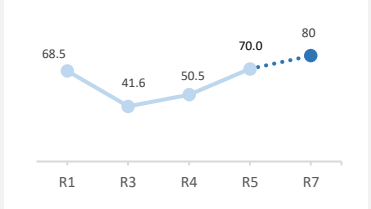


男性育児休暇取得数
令和５年度
２件

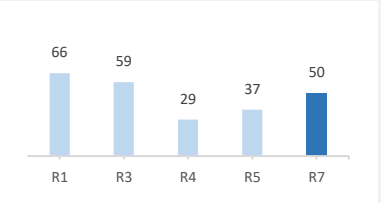


基本目標④　安全・安心で活力ある「かほく」をつくる

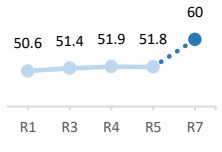
自主防災組織における防災訓練実施率
令和５年度
７０．０%



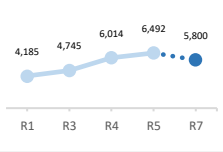
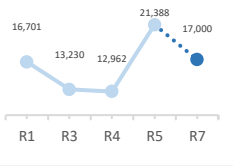
交通事故発生件数（人身事故）
令和５年度
３７件



特定検診受診率
令和５年度
５１．８%



高齢者の居場所となる拠点の利用者数
令和５年度
６，４９２人



町営バス等利用者数
令和５年度
２万１，３８８人